

# 豊島区子ども・子育て支援事業計画

令和元年度（2019年度）実施状況

令和 3 年 3 月

豊 島 区

# 子ども・子育て支援新制度について

## ◆子ども・子育て支援制度による給付・事業

### (1) 子ども・子育て支援給付

#### 教育・保育給付

##### 施設型給付

- 認定こども園
- 幼稚園
- 保育所

##### 地域型保育給付

- 小規模保育
- 家庭的保育
- 居宅訪問型保育
- 事業所内保育

#### 子どものための現金給付

- 児童手当

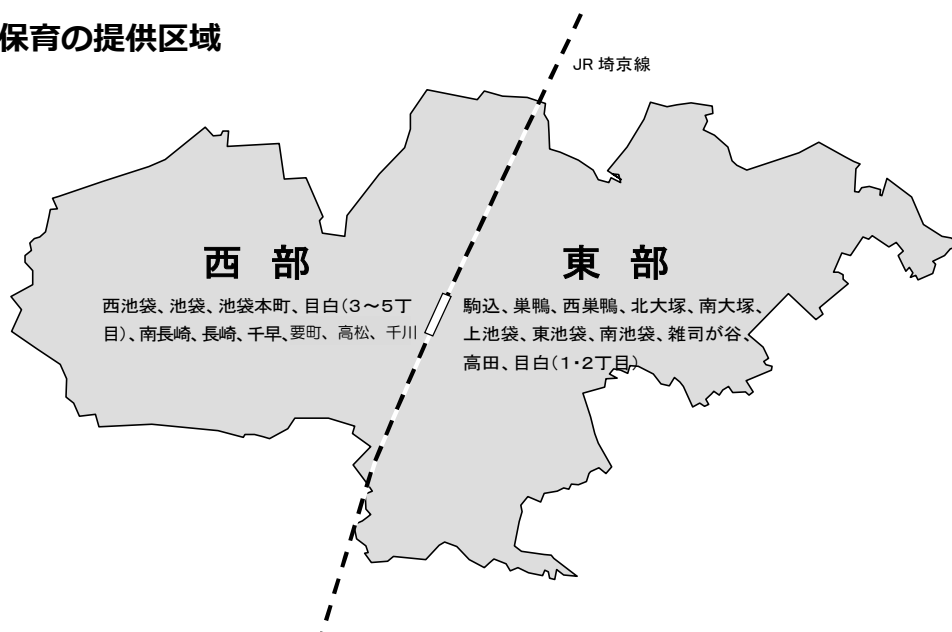
### (2) 地域子ども・子育て支援事業

- ① 利用者支援事業
- ② 時間外保育事業（延長保育）
- ③ 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）
- ④ 子育て短期支援事業（ショートステイ）
- ⑤ 乳児家庭全戸訪問事業
- ⑥ 養育支援訪問事業等
- ⑦ 地域子育て支援拠点事業
- ⑧ 一時預かり事業
- ⑨ 病児・病後児保育事業
- ⑩ 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）（小学生）
- ⑪ 妊婦健康診査
- ⑫ 実費徴収に係る補足給付を行う事業
- ⑬ 多様な事業者の参入促進事業

## ◆認定区分

認定区分	内容
1号	満3歳以上の幼稚園等での学校教育のみ（保育の必要性なし）の就学前子ども
2号	満3歳以上の保育の必要性の認定を受けた就学前子ども（保育を必要とする子ども）
3号	満3歳未満の保育の必要性の認定を受けた就学前子ども（保育を必要とする子ども）

## ◆教育・保育の提供区域



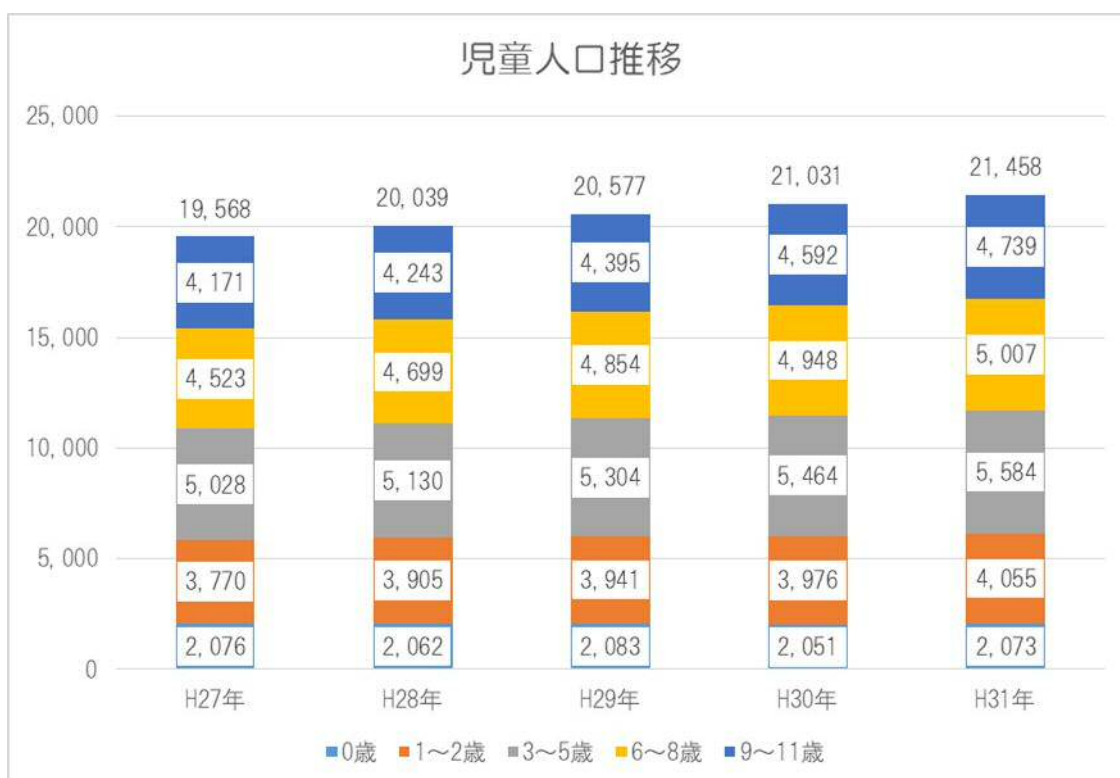
## 子ども・子育て支援事業計画実績報告について

豊島区子ども・子育て支援事業計画（以下「事業計画」という。）は、平成 24 年 8 月に制定された子ども・子育て支援法に基づく法定計画として、豊島区子ども・子育て会議における議論を経て、平成 27 年 3 月に策定されました。策定に当たっては、子育て世帯に対するニーズ調査を実施し、潜在的な需要も加味した量の見込み(需用量)を算出したうえで、その需用量に対応するための確保方策（供給量）を定めました。

この事業計画は平成 27 年度から令和元年度の 5 年間で計画期間としておりましたが、子育て支援を取り巻く環境の変化に対応するため、平成 30 年 2 月に中間期の見直しを行い、令和元年度をもって計画期間を終了しました。

計画策定からこれまでの間、区では待機児童解消に向けて可能な限り計画を前倒しして積極的な施設整備を行ってまいりました。その結果、平成 29 年、30 年 4 月には待機児童ゼロを達成しました。しかし、令和元年度は国の定義の見直しを受け、待機児童が 16 人となっています。0 歳児人口の増加傾向は続いており、保育の受け皿整備の進捗による潜在需要の喚起も予想されます。子育て支援をめぐる環境は刻々と変化しています。こうした状況を踏まえ、引き続き安定的に保育サービスを提供していくために、令和 2 年度から令和 6 年度は、第二期子ども・子育て支援事業計画に基づき、対応してまいります。

## 豊島区の児童人口推移



## 1. 教育・保育給付

# 1. 満3歳以上で幼稚園及び認定こども園を利用(1号認定)

単位：人

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
区 全 域	①需要量	2,307 (2,101)	2,305 (2,137)	2,240 (2,224)	2,128 (2,316)	1,931 (2,392)	
	② 確 保 方 策	特定教育・保育施設	240 (240)	240 (240)	240 (240)	240 (240)	240 (240)
		確認を受けない幼稚園	1,824 (1,824)	1,824 (1,824)	1,824 (1,824)	1,824 (1,824)	1,824 (1,824)
		他区市町村の幼稚園・ 認定こども園	243 (93)	241 (108)	176 (160)	64 (252)	44 (343)
		計	2,307 (2,157)	2,305 (2,172)	2,240 (2,224)	2,128 (2,316)	2,108 (2,407)
	過不足②－①	0	0	0	0	177	
	③達成率：確保方策(実績/計画)	107.0%	106.1%	100.7%	91.9%	87.6%	
④待機児童数	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人		

※特定教育・保育施設・・・区立幼稚園、私立認定こども園  
 確認を受けない幼稚園・・・新制度に移行していない私立幼稚園

( )内は計画の数字

## 令和元年度の実施状況と今後の展開

子育て世帯の増加により、子どもの数も増えてきている。しかし、保育園への入園数が伸びているため、幼稚園・認定こども園の利用者が減少している。  
 現在、区立幼稚園・区内私立幼稚園の設置計画及び定員増の見直しの予定がないため、確保方策は横ばいのまま推移する。引き続き、他区市町村と連携・協力していく。

## 令和元年度事業実施状況

R1.5.1現在

区内施設	施設数	定員	在籍児童数 (管内児)
区立幼稚園	3	180	121
私立幼稚園	15	1,824	907
認定こども園	1	60	33
他の区市町村	-	-	870

提供区域別の状況

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
東 部 地 域	①需要量	1,153 (1,096)	1,152 (1,111)	1,101 (1,152)	1,039 (1,211)	1,047 (1,241)	
	② 確 保 方 策	特定教育・保育施設	60 (60)	60 (60)	60 (60)	60 (60)	60 (60)
		確認を受けない幼稚園	943 (943)	943 (943)	943 (943)	943 (943)	943 (943)
		他区市町村の幼稚園・ 認定こども園	150 (93)	149 (108)	98 (149)	36 (208)	44 (253)
		計	1,153 (1,096)	1,152 (1,111)	1,101 (1,152)	1,039 (1,211)	1,047 (1,256)
	過不足②－①	0	0	0	0	0	
	③達成率：確保方策(実績/計画)	105.2%	103.7%	95.6%	85.8%	83.4%	
	④待機児童数	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	

西 部 地 域	①需要量	1,154 (1,005)	1,153 (1,026)	1,139 (1,072)	1,089 (1,105)	884 (1,151)	
	② 確 保 方 策	特定教育・保育施設	180 (180)	180 (180)	180 (180)	180 (180)	180 (180)
		確認を受けない幼稚園	881 (881)	881 (881)	881 (881)	881 (881)	881 (881)
		他区市町村の幼稚園・ 認定こども園	93 (0)	92 (0)	78 (11)	28 (44)	0 (90)
		計	1,154 (1,061)	1,153 (1,061)	1,139 (1,072)	1,089 (1,105)	1,061 (1,151)
	過不足②－①	0	0	0	0	177	
	③達成率：確保方策(実績/計画)	108.8%	108.7%	106.3%	98.6%	92.2%	
	④待機児童数	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	4月1日：-人	

## 2. 満3歳以上で保育所及び認定こども園を利用(2号認定)

単位：人

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
区 全 域	①需要量	2,105 (2,101)	2,233 (2,137)	2,548 (2,223)	2,809 (2,679)	3,071 (2,873)	
	② 確 保 方 策	特定教育・保育施設	2,254 (2,086)	2,650 (2,256)	2,737 (2,324)	2,967 (3,339)	3,261 (3,702)
		認可外保育施設	59 (55)	53 (55)	53 (55)	53 (15)	79 (15)
		計	2,313 (2,141)	2,703 (2,311)	2,790 (2,379)	3,020 (3,354)	3,340 (3,717)
	過不足② - ①		208	470	242	211	269
	③達成率：確保方策(実績/計画)		108.0%	117.0%	117.3%	90.0%	89.9%
	④待機児童数		4月1日：21人	4月1日：3人	4月1日：0人	4月1日：0人	4月1日：0人

※特定教育・保育施設・・・認可保育所、認定こども園

( )内は計画の数字

認可外保育施設・・・認証保育所、臨時保育所、企業主導型保育施設

### 令和元年度確保の内容

- ・認可保育施設の定員 294人増  
内訳：新設 6園(+129人)  
※ただし、新設園のほとんどの4、5歳児の定員は暫定的に半数となっている。  
既存園の定員見直し(+165名)
- ・認可外保育施設の定員 26人増

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

施設整備拡充により、2号認定に関しては、需要に対して十分な枠を確保できている。今後も待機児童ゼロを達成すべく、保育需要の伸びに応じた施設誘致を行っていく。

### 令和元年度事業実施状況

R2.3月現在

		区内施設	施設数	定員	在籍児童数 (管内児)
特定教育・ 保育施設	認可保育所		77	3,279	3,042
	認定こども園		1	10	10
認可外保育 施設	認証保育所		4	38	26
	臨時保育所		1	30	2

提供区域別の状況		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
東部 地域	①需要量	1,065 (1,131)	1,117 (1,148)	1,257 (1,190)	1,415 (1,335)	1,584 (1,428)	
	② 確保 方策	特定教育・保育施設	1,217 (1,071)	1,382 (1,173)	1,401 (1,241)	1,510 (1,685)	1,659 (1,916)
		認可外保育施設	26 (26)	27 (26)	27 (26)	27 (26)	35 (26)
		計	1,243 (1,097)	1,409 (1,199)	1,428 (1,267)	1,537 (1,685)	1,694 (1,916)
	過不足② - ①	178	292	171	122	110	
	③達成率 : 確保方策(実績/計画)	113.3%	117.5%	112.7%	91.2%	88.4%	
	④待機児童数	4月1日: 8人	4月1日: 3人	4月1日: 0人	4月1日: 0人	4月1日: 0人	

西部 地域	①需要量	1,040 (970)	1,116 (989)	1,291 (1,033)	1,394 (1,344)	1,487 (1,445)	
	② 確保 方策	特定教育・保育施設	1,037 (1,015)	1,268 (1,083)	1,336 (1,083)	1,457 (1,654)	1,602 (1,786)
		認可外保育施設	33 (29)	26 (29)	26 (29)	26 (15)	44 (15)
		計	1,070 (1,044)	1,294 (1,112)	1,362 (1,112)	1,483 (1,669)	1,646 (1,801)
	過不足② - ①	30	178	71	89	159	
	③達成率 : 確保方策(実績/計画)	102.5%	116.4%	122.5%	88.9%	91.4%	
	④待機児童数	4月1日: 13人	4月1日: 0人	4月1日: 0人	4月1日: 0人	4月1日: 0人	



### 3. 満3歳未満で保育所、認定こども園及び地域型保育を利用(3号認定)

単位：人

		H27年度実績		H28年度実績		H29年度実績		H30年度実績		R1年度実績		
		1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	1～2歳	0歳	
区 全 域	①需要量	1,677 (1,765)	500 (622)	1,962 (1,838)	544 (619)	2,103 (1,851)	620 (619)	2,170 (2,311)	575 (665)	2,500 (2,527)	604 (708)	
	特定教育・保育施設	1,292 (1,210)	408 (398)	1,515 (1,310)	463 (428)	1,762 (1,350)	534 (440)	2,019 (2,005)	605 (594)	2,179 (2,236)	645 (660)	
	②確保 方策	地域型保育事業	248 (159)	93 (91)	287 (243)	102 (112)	272 (315)	108 (130)	273 (354)	100 (91)	282 (354)	58 (91)
	認可外保育施設	286 (289)	96 (86)	223 (289)	72 (86)	174 (289)	50 (86)	206 (36)	53 (9)	248 (36)	71 (9)	
	計	1,826 (1,658)	597 (575)	2,025 (1,842)	637 (626)	2,208 (1,954)	692 (656)	2,498 (2,395)	758 (694)	2,709 (2,626)	774 (760)	
	過不足② - ①	149	97	63	93	105	72	328	183	209	170	
	③達成率： 確保方策(実績/計画)	110.1%	103.8%	109.9%	101.8%	113.0%	105.5%	104.3%	109.2%	103.2%	101.8%	
	④待機児童数	4月1日：188人		4月1日：102人		4月1日：0人		4月1日：0人		4月1日：16人		

( )内は計画の数字

#### 令和元年度確保の内容

- ・認可保育所の新設 162人
- ・認可保育所の定員変更 38人
- ・地域型保育事業の定員 ▲33人
- ・認可外保育施設の定員 60人

#### 令和元年度の実施状況と今後の展開

施設整備の拡充により需要を上回る定員を確保することができたが、歳児により需要のバラつきが見られ、1歳児の需要が特に高かったため、1歳児において16名の待機児童が発生した。今後は待機児童ゼロを達成すべく保育需要のあるエリアに、歳児毎の需要の伸びに応じた施設誘致を行っていく。

#### 令和元年度事業実施状況

R2.3月現在

	区内施設	施設数	定員	在籍児童数 (管内児)
特定教育・ 保育施設	認可保育所	83	2,904	2,840
	認定こども園	0	0	0
特定地域型 保育事業	小規模保育	25	326	305
	家庭的保育	3	10	9
	居宅訪問型保育	4	31	31
	事業所内保育	1	5	5
認可外保育施設	認証保育所	7	179	86
	臨時保育所	1	21	13

提供区域別の状況

	H27年度実績		H28年度実績		H29年度実績		H30年度実績		R1年度実績		
	1~2歳	0歳	1~2歳	0歳	1~2歳	0歳	1~2歳	0歳	1~2歳	0歳	
東部地域	①需要量	831 (969)	280 (364)	1,017 (998)	284 (363)	1,127 (1,003)	316 (362)	1,077 (1,246)	307 (341)	1,333 (1,381)	322 (366)
	特定教育・保育施設	703 (631)	221 (210)	787 (691)	245 (228)	904 (731)	276 (240)	980 (1,030)	302 (312)	1,081 (1,177)	336 (354)
	②地域型保育事業	128 (100)	45 (48)	143 (160)	48 (63)	141 (208)	37 (75)	143 (220)	60 (38)	119 (220)	23 (38)
	企業主導型保育施設							16	2	44	16
	認可外保育施設	153 (158)	59 (48)	135 (158)	49 (48)	93 (158)	27 (48)	94 (0)	26 (0)	94 (0)	26 (0)
	計	984 (889)	325 (306)	1,065 (1,009)	342 (339)	1,138 (1,097)	340 (363)	1,233 (1,250)	390 (350)	1,338 (1,397)	401 (392)
	過不足② - ①	153	45	48	58	11	24	156	83	5	79
	③達成率： 確保方策(実績/計画)	110.7%	106.2%	105.6%	100.9%	103.7%	93.7%	98.6%	111.4%	95.8%	102.3%
	④待機児童数	4月1日： 94人		4月1日： 67人		4月1日： 0人		4月1日： 0人		4月1日： 16人	

西部地域	①需要量	846 (796)	220 (258)	945 (840)	260 (256)	976 (848)	304 (257)	1,093 (1,065)	268 (324)	1,167 (1,146)	282 (342)
	特定教育・保育施設	589 (579)	187 (188)	728 (619)	218 (200)	858 (619)	258 (200)	1,039 (975)	303 (282)	1,098 (1,059)	309 (306)
	②地域型保育事業	120 (59)	48 (43)	144 (83)	54 (49)	131 (107)	71 (55)	130 (134)	40 (53)	163 (134)	35 (53)
	企業主導型保育施設							15	2	45	14
	認可外保育施設	133 (131)	37 (38)	88 (131)	23 (38)	81 (131)	23 (38)	81 (36)	23 (9)	65 (36)	15 (9)
	計	842 (769)	272 (269)	960 (833)	295 (287)	1,070 (857)	352 (293)	1,265 (1,145)	368 (344)	1,371 (1,229)	373 (368)
	過不足② - ①	-4	52	15	35	94	48	172	100	204	91
	③達成率： 確保方策(実績/計画)	109.5%	101.1%	115.2%	102.8%	124.9%	120.1%	110.5%	107.0%	111.6%	101.4%
	④待機児童数	4月1日： 94人		4月1日： 35人		4月1日： 0人		4月1日： 0人		4月1日： 0人	

## 2. 地域子ども・子育て支援事業

## (1)利用者支援事業

単位:か所

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
区 全 域	①需要量	3 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (4)	4 (4)	
	②確保 方 策	基本型	1	1	1	1	1
		特定型		1	1	1	1
		母子保健型	2	2	2	2	2
		計	3 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (4)	4 (4)

( )内は計画の数字

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

平成27年度より、基本型として本庁舎4階に「子育てインフォメーション」を設置。  
妊娠届をした妊婦に対し母子保健型2か所にて助産師・保健師による個別面接を実施し、周産期、子育てに関わる支援情報を提供。また、保育課窓口では、主に保育等に関する情報提供及び相談・助言を行う「特定型」を実施。  
引き続き、基本型1か所、特定型1か所、母子保健型2か所の計4か所体制を今後も維持していく。

## (2)時間外保育事業(延長保育)

単位:人

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
区 全 域	①需要量	362 (834)	376 (854)	412 (873)	419 (889)	626 (901)
	②確保方策	933 (794)	1,162 (874)	1,232 (934)	1,357 (1,676)	1,507 (1,896)
	過不足②-①	571	786	820	938	881
	③達成率: 確保方策(実績/計画)	117.5%	133.0%	131.9%	81.0%	79.5%

( )内は計画の数字

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

私立保育園の新規開設の際には延長保育の実施を義務付けている。今後も新設する場合は延長保育の実施を前提とするため、認可保育所の利用者が増えてもほぼ対応できる見込み。

### 提供区域別の状況

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
東 部 地 域	①需要量	182 (378)	179 (385)	176 (392)	182 (401)	297 (405)
	②確保方策	495 (394)	578 (454)	621 (494)	661 (828)	755 (968)
	過不足②-①	313	399	445	479	458
	③達成率: 確保方策(実績/計画)	125.6%	127.3%	125.7%	79.8%	78.0%
西 部 地 域	①需要量	180 (456)	197 (469)	236 (481)	237 (488)	329 (496)
	②確保方策	438 (400)	584 (420)	611 (440)	696 (848)	752 (928)
	過不足②-①	258	387	375	459	423
	③達成率: 確保方策(実績/計画)	109.5%	139.0%	138.9%	82.1%	81.0%

### (3) 放課後児童健全育成事業(学童クラブ)

単位：人

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
区 全 域	① 需 要 量	低学年	1,533 (1,379)	1,590 (1,439)	1,689 (1,487)	1,743 (1,830)	1,790 (1,970)
		高学年	58 (307)	57 (308)	61 (316)	48 (70)	49 (80)
		計	1,591 (1,686)	1,647 (1,747)	1,750 (1,803)	1,791 (1,900)	1,839 (2,050)
	②確保方策		2,089 (2,089)	2,089 (2,089)	2,264 (2,089)	2,417 (2,264)	2,491 (2,264)
	過不足②－①		498	442	514	626	652
③達成率： 確保方策(実績/計画)		100.0%	100.0%	108.4%	106.8%	110.0%	

( )内は計画の数字

#### 令和元年度の実施状況と今後の展開

令和元年度は、子どもスキップ豊成のスキップ棟が完成するなど、合計74人分の定員増を実施し、低学年の需要は計画値の91%、高学年の需要は61%となった。全体として待機児童は生じていないが、施設ごとに偏差がみられる。令和2年度以降は、保育園の待機児ゼロ政策を講じた世代が就学を迎え始めることから、令和2年度は低学年の需要が年7%増となる見込みであり、その後も増加傾向である。学校敷地内に別棟を建設するなど、抜本的な量の確保方策が必要である。

提供区域別の状況		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
東 部 地 域	① 需 要 量	低学年	840 (780)	849 (822)	936 (843)	928 (1,004)	943 (1,081)
		高学年	35 (192)	27 (192)	30 (198)	22 (35)	22 (40)
		計	875 (972)	876 (1,014)	966 (1,041)	950 (1,039)	965 (1,121)
	②確保方策		1,210 (1,210)	1,210 (1,210)	1,235 (1,210)	1,235 (1,235)	1,300 (1,235)
	過不足②－①		335	334	269	285	335
③達成率： 確保方策(実績/計画)		100.0%	100.0%	102.1%	100.0%	105.3%	

西 部 地 域	① 需 要 量	低学年	693 (599)	741 (617)	753 (644)	815 (826)	847 (889)
		高学年	23 (115)	30 (116)	31 (118)	26 (35)	27 (40)
		計	716 (714)	771 (733)	784 (762)	841 (861)	874 (929)
	②確保方策		879 (879)	879 (879)	1,029 (879)	1,182 (1,029)	1,191 (1,029)
	過不足②－①		163	108	245	341	317
③達成率： 確保方策(実績/計画)		100.0%	100.0%	117.1%	114.9%	115.7%	

#### (4) 子育て短期支援事業(ショートステイ)

単位: 人日(年間延べ利用者数)

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
区 全 域	①需要量	49 (125)	20 (128)	22 (131)	333 (133)	348 (135)
	②確保方策	730 (730)	730 (730)	730 (730)	3,285 (730)	3,285 (730)
	過不足②-①	681	710	708	2,952	2,937
	③達成率: 確保方策(実績/計画)	100.0%	100.0%	100.0%	450.0%	450.0%

( )内は計画の数字

##### 令和元年度の実施状況と今後の展開

平成30年度より、新たな受け入れ先(母子生活支援施設及び協力家庭)を加え、要支援家庭対象のショートステイ及びトワイライトステイ事業を開始した。令和元年度は一般家庭84人日、要支援家庭264人日の利用があった。引き続き、一般家庭及び要支援家庭対象のショートステイ事業を実施する。

#### (5) 乳児家庭全戸訪問事業(こんには赤ちゃん事業)

単位: 人

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 実績	
区 全 域	①需要量	1,993 (1,950)	2,018 (1,950)	2,103 (1,950)	1,989 (2,020)	2,019 (2,060)	
	②確保方策	委託助産師	13 (13)	13 (13)	13 (13)	13 (13)	13 (13)
		地区担当保健師	14 (17)	16 (17)	17 (17)	17 (17)	17 (17)

( )内は計画の数字

##### 令和元年度の実施状況と今後の展開

出産後母体の心身の不調や育児不安などに対応するため、今後も訪問指導員の人員と質を維持し、継続実施する。

#### (6) 養育訪問事業等

単位: 人

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
区 全 域	①需要量	894 (1,100)	1,142 (1,150)	1,470 (1,150)	1,544 (1,300)	2,073 (1,300)
	②確保方策	実施体制: 5人(東部3人、西部2人) 実施機関: 子ども家庭支援センター 委託団体等: 民間事業者1社	実施体制: 5人(東部3人、西部2人) 実施機関: 子ども家庭支援センター 委託団体等: 民間事業者2社	実施体制: 5人(東部3人、西部2人) 実施機関: 子ども家庭支援センター 委託団体等: 民間事業者2社	実施体制: 5人(東部3人、西部2人) 実施機関: 子ども家庭支援センター 委託団体等: 民間事業者2社	実施体制: 5人(東部3人、西部2人) 実施機関: 子ども家庭支援センター 委託団体等: 民間事業者3社

( )内は計画の数字

##### 令和元年度の実施状況と今後の展開

利用件数は一貫して増加傾向であり、平成28年度からは委託業者を2社、令和元年度からは3社とし、実施体制の増強を図っている。今後の推移を注視し、適宜委託業者の選定及び職員体制の見直しを行う。

## (7) 地域子育て支援拠点事業

単位：人日（年間延べ利用者数）

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
区 全 域	①需要量	238,953 (288,216)	256,282 (297,492)	264,819 (299,232)	282,279 (298,536)	252,237 (297,492)	
	②確保方策	66か所 (62)	75か所 (62)	87か所 (62)	101か所 (98)	110か所 (109)	
	内 訳	子ども家庭支援センター	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
		区民ひろば(子育てひろば)	21か所	21か所	22か所	22か所	22か所
		区立保育園	22か所	22か所	21か所	21か所	21か所
		私立保育所	18か所	27か所	40か所	54か所	63か所
		児童館	3か所	3か所	2か所	2か所	2か所
③達成率： 確保方策(実績/計画)	106.5%	121.0%	140.3%	103.1%	100.9%		

( )内は計画の数字

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

子ども家庭支援センターの親子遊び広場事業は、口コミやPR活動等により例年40,000人日程度を見込んでおり、今後同様に推移していくと思われる。

区民ひろばでは、平成30年7月よりすべての施設で日曜日開館を実施しており、新たな利用者拡大を図っている。各保育所でも、子育てについての相談や情報提供、地域における親子交流の促進を図っている。また、30年度より、千早みゆき保育園に分室(みゆきひろば)を設けて子育てひろば事業を開始し、令和元年度についても引き続き実施した。今後も引き続き、区内各施設において子育て相談や親子交流の場を提供していく。

### 提供区域別の状況

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
東 部 地 域	①需要量	121,496 (179,685)	144,528 (184,434)	143,266 (185,242)	148,828 (184,803)	128,592 (184,081)	
	②確保方策	35か所 (32)	39か所 (32)	45か所 (32)	48か所 (50)	55か所 (57)	
	内 訳	子ども家庭支援センター	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
		区民ひろば(子育てひろば)	12か所	12か所	12か所	12か所	12か所
		区立保育園	12か所	12か所	11か所	11か所	11か所
		私立保育所	9か所	13か所	20か所	23か所	30か所
		児童館	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
③達成率： 確保方策(実績/計画)	109.4%	121.9%	140.6%	96.0%	96.5%		

西 部 地 域	①需要量	117,457 (108,531)	111,754 (113,058)	121,553 (113,990)	133,451 (113,733)	123,645 (113,411)	
	②確保方策	31か所 (30)	36か所 (30)	42か所 (30)	53か所 (48)	55か所 (52)	
	内 訳	子ども家庭支援センター	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
		区民ひろば(子育てひろば)	9か所	9か所	10か所	10か所	10か所
		区立保育園	10か所	10か所	10か所	10か所	10か所
		私立保育所	9か所	14か所	20か所	31か所	33か所
		児童館	2か所	2か所	1か所	1か所	1か所
③達成率： 確保方策(実績/計画)	103.3%	120.0%	140.0%	110.4%	105.8%		

(8)一時預かり事業

A 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり

単位：人日(年間延べ利用者数)

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
区 全 域	①需要量	43,614 (86,959)	46,568 (88,460)	46,677 (92,059)	51,315 (52,300)	45,584 (52,300)	
	② 確 保 方 策	区立幼稚園	30,600 (30,600)	30,600 (30,600)	30,600 (30,600)	29,472 (30,600)	29,472 (30,600)
		私立幼稚園	87,400 (87,400)	87,400 (87,400)	87,400 (88,228)	87,400 (87,400)	87,400 (87,400)
		計	118,000 (118,000)	118,000 (118,000)	118,000 (118,828)	116,872 (118,000)	116,872 (118,000)
	過不足②－①		74,386	71,432	71,323	65,557	71,288
	③達成率： 確保方策(実績/計画)		100.0%	100.0%	99.3%	99.0%	99.0%

( )内は計画の数字

令和元年度の実施状況と今後の展開

各区立幼稚園は、預かり保育指導員2名により実施している。利用希望者は全員受け入れており、毎年度需要に見合った供給を実現している。また、平成30年度より1園にて長期休業中の預かり保育を試行実施した。令和2年度より全区立幼稚園でも長期休業中の預かり保育を実施する。  
各私立幼稚園では、預かり保育の教職員を配置し、保護者からの要望に応じた受入枠を確保している。平成30年度に続き、令和元年度においても、各園の取組により十分な供給量を確保しており、供給量を上回る利用はなかった。

提供区域別の状況

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
東 部 地 域	①需要量	18,585 (43,766)	19,532 (44,377)	18,265 (46,028)	17,803 (21,600)	16,365 (21,600)	
	② 確 保 方 策	区立幼稚園	10,200 (10,200)	10,200 (10,200)	10,200 (10,200)	9,060 (10,200)	9,420 (10,200)
		私立幼稚園	35,000 (35,000)	35,000 (35,000)	35,000 (35,828)	35,000 (35,000)	35,000 (35,000)
		計	45,200 (45,200)	45,200 (45,200)	45,200 (46,028)	44,060 (45,200)	44,420 (45,200)
	過不足②－①		26,615	25,668	26,935	26,257	28,055
	③達成率： 確保方策(実績/計画)		100.0%	100.0%	98.2%	97.5%	98.3%

西 部 地 域	①需要量	25,029 (43,193)	27,036 (44,083)	28,412 (46,031)	33,512 (30,700)	29,219 (30,700)	
	② 確 保 方 策	区立幼稚園	20,400 (20,400)	20,400 (20,400)	20,400 (20,400)	20,412 (20,400)	20,052 (20,400)
		私立幼稚園	52,400 (52,400)	52,400 (52,400)	52,400 (52,400)	52,400 (52,400)	52,400 (52,400)
		計	72,800 (72,800)	72,800 (72,800)	72,800 (72,800)	72,812 (72,800)	72,452 (72,800)
	過不足②－①		47,771	45,764	44,388	39,300	43,233
	③達成率： 確保方策(実績/計画)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.5%



## B 一時保育(幼稚園型を除く)、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)

単位: 人日(年間延べ利用者数)

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績	
区 全 域	① 需 要 量	保育園	4,712	4,741	4,898	5,146	6,353
		子ども家庭支援センター	7,182	6,976	6,989	6,648	6,501
		ファミリー・サポート・センター	3,913	3,847	3,782	4,070	4,361
		計	15,807 (19,365)	15,564 (20,008)	15,669 (19,938)	15,864 (19,646)	17,215 (19,365)
	② 確 保 方 策	保育園	16,104	16,104	16,104	16,104	14,640
		子ども家庭支援センター	5,179	4,798	4,758	4,863	4,700
		ファミリー・サポート・センター	3,925	3,900	4,200	4,325	4,369
		計	25,208 (24,409)	24,802 (24,409)	25,062 (24,409)	25,292 (25,629)	23,709 (25,629)
	③達成率： 確保方策(実績/計画)		103.3%	101.6%	102.7%	98.7%	92.5%
	過不足②-①		9,401	9,238	9,393	9,428	6,494

( )内は計画の数字

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

#### 保育園:

前年に比べて需要が伸びた(123%)。園によっては利用率が低いケースがある一方、利用希望に対する定員枠の不足により、申込を断っている園もある。当該事業について、区民の声等から判断すると、保護者からのニーズは高いと考えられるため、利用できる園の周知や手続きの簡略化等、利用率の低い施設の枠も効率的に埋められるよう工夫していく。

#### 子ども家庭支援センター、ファミリーサポートセンター:

近年の就労環境の多様化など、ライフスタイルの変化により、需要量は横ばいでありながら依然として高いニーズがある。引き続き、一時預かり需要への対応を行っていく。

提供区域別の状況			H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
東部地域	① 需要量	保育園	2,089	2,242	2,532	3,114	3,358
		子ども家庭支援センター	3,677	3,983	4,273	3,933	3,873
		ファミリー・サポート・センター	2,192	2,193	2,117	2,280	2,476
		計	7,958 (12,031)	8,418 (12,355)	8,922 (12,322)	9,327 (12,200)	9,707 (12,026)
	② 確保方策	保育園	9,516	9,516	9,516	9,516	7,808
		子ども家庭支援センター	2,645	2,594	2,549	2,562	2,567
		ファミリー・サポート・センター	2,225	2,175	2,400	2,475	2,364
		計	14,386 (13,396)	14,285 (13,396)	14,465 (13,396)	14,553 (14,616)	12,739 (14,616)
	過不足②－①		6,428	5,867	5,543	5,226	3,032
	③達成率： 確保方策(実績/計画)		107.4%	106.6%	108.0%	99.6%	87.2%

西部地域	① 需要量	保育園	2,623	2,499	2,366	2,032	2,995
		子ども家庭支援センター	3,505	2,993	2,716	2,715	2,628
		ファミリー・サポート・センター	1,721	1,654	1,665	1,790	1,885
		計	7,849 (7,334)	7,146 (7,653)	6,747 (7,616)	6,537 (7,446)	7,508 (7,339)
	② 確保方策	保育園	6,588	6,588	6,588	6,588	6,832
		子ども家庭支援センター	2,534	2,204	2,209	2,301	2,133
		ファミリー・サポート・センター	1,700	1,725	1,800	1,850	2,005
		計	10,822 (11,013)	10,517 (11,013)	10,597 (11,013)	10,739 (11,013)	10,970 (11,013)
	過不足②－①		2,973	3,371	3,850	4,202	3,462
	③達成率： 確保方策(実績/計画)		98.3%	95.5%	96.2%	97.5%	99.6%

## (9) 病児・病後児保育事業

単位：人日（年間延べ利用者数）

		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
区 全 域	①需要量	685 (3,069)	678 (3,147)	780 (3,215)	978 (3,273)	1,009 (3,318)
	②確保方策	2,440 (2,440)	2,500 (3,204)	2,590 (3,238)	2,655 (3,295)	2,615 (3,318)
	過不足②－①	1,755	1,822	1,810	1,677	1,606
	③達成率： 確保方策（実績/計画）	100.0%	78.0%	80.0%	80.6%	78.8%

（ ）内は計画の数字

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

平成28年度より開始した訪問型病児保育利用補助事業が子育て家庭に浸透してきたことで、訪問型の利用実績は更に伸びて前年比151%となった。施設型から訪問型へ利用者がシフトしたことにより、施設型の利用実績は前年比81%に留まったものの、合計の利用実績は前年比103%となった。病児病後児保育については潜在的な需要が少なからずあると考えられるため、今後も、事業の浸透を図っていく。

提供区域別の状況		H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
東 部 地 域	①需要量	217 (1,706)	227 (1,740)	300 (1,774)	418 (1,813)	498 (1,831)
	②確保方策	976 (976)	1,018 (1,740)	1,051 (1,774)	1,084 (1,813)	1,068 (1,831)
	過不足②－①	759	791	751	666	570
	③達成率： 確保方策（実績/計画）	100.0%	58.5%	59.2%	59.8%	58.3%

西 部 地 域	①需要量	468 (1,363)	451 (1,407)	480 (1,441)	560 (1,460)	511 (1,487)
	②確保方策	1,464 (1,464)	1,482 (1,464)	1,539 (1,464)	1,571 (1,482)	1,547 (1,487)
	過不足②－①	996	1,031	1,059	1,011	1,036
	③達成率： 確保方策（実績/計画）	100.0%	101.2%	105.1%	106.0%	104.0%

## (10) 子育て援助活動支援事業(小学生のファミリー・サポート・センター事業)

単位: 人日(年間延べ利用者数)

			H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
区 全 域	① 需 要 量	低学年	1,121 (992)	1,063 (1,034)	798 (1,070)	710 (1,076)	721 (1,082)
		高学年	396 (240)	426 (242)	256 (247)	141 (434)	81 (438)
		計	1,517 (1,232)	1,489 (1,276)	1,054 (1,317)	851 (1,510)	802 (1,520)
	②確保方策		1,525 (1,425)	1,500 (1,425)	1,175 (1,425)	900 (1,520)	806 (1,530)
	過不足②-①		8	11	121	49	4
	③達成率: 確保方策(実績/計画)		107.0%	105.3%	82.5%	59.2%	52.7%

( )内は計画の数字

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

本事業の小学生対象の需要量は減少傾向にあるが、未就学児を含む事業全体の需要量は増加傾向にあるため、引き続き利用者のニーズに沿った相互援助活動を支援していく。

## (11) 妊婦健康診査

単位: 上段/人、下段/件

			H27年度 実績	H28年度 実績	H29年度 実績	H30年度 実績	R1年度 実績
区 全 域	①需要量		2,816人 (2,661)	2,792人 (2,661)	2,594人 (2,653)	2,605人 (2,721)	2,523人 (2,794)
			29,480件 (29,271)	30,180件 (29,271)	28,920件 (29,183)	28,723件 (29,931)	26,998件 (30,734)
	②確保方策	実施場所: 都内実施医療機関 妊婦健診項目: 問診、体重測定、血圧測定、尿検査(糖、蛋白定性)、 血液検査、血液型(ABO、Rh(D)型)、貧血、血糖、 不規則抗体、梅毒(梅毒血清反応検査)、B型肝炎(HBs 抗原検査)、風疹(風疹抗体検査)、クラミジア抗原、 C型肝炎、経膈超音波、HTLV-1抗体、B群溶連菌、 NST(ノン・ストレス・テスト)、HIV抗体、 ※他に超音波検査、子宮頸がん検診の助成あり。					

( )内は計画の数字

### 令和元年度の実施状況と今後の展開

妊婦1人当たり11回健診を受けている。引き続き、妊婦が定期的に必要な検診を受けることができるよう、医療機関への委託により実施していく。

## (12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

### 【私立幼稚園・区立幼稚園】

年収360万円未満相当世帯の子ども又は第3子以降の子どもに対し副食費(おやつ・牛乳代含む)の補助(国基準)を行うことに加え、区独自で対象を拡充し主食費を補助対象に加え、更に令和2年度より年収680万円未満相当世帯まで対象者を拡充している。

## (13) 多様な事業者の参入促進事業

平成29年度より保育所の巡回支援を開始。  
元公立保育所の施設長が豊島区内の民間保育所を定期的に巡回することで、安全・安心な保育を提供できるよう指導を行っており、令和元年度についても引き続き実施した。  
令和2年度以降も継続して事業を実施していく。